

香大教発総第70号  
平成18年10月23日

関係大学(学部)長 関係機関の長 殿

香川大学教育学部長  
新見 治【公印省略】

## 教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領により教員を募集いたします。

つきましては、貴学(部局)及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者のご推薦についてよろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

- 1 採用予定職種・人員 助教授または講師 1名
- 2 所属講座 人間環境教育講座
- 3 専門分野 地学(気象学)
- 4 担当授業科目 学部 宇宙地球環境論、人間環境教育基礎演習などの人間環境教育コースの専門科目  
地学概論、基礎地学実験、その他の理科教員養成の専門関連科目(気象学に関する部分)  
大学院 地学(気象学)に関する特論、演習、実験等他に全学・学部共通科目を担当していただきます。
- 5 応募資格 (1) 大学院修士課程修了者又はこれと同等以上の能力を有する者  
(2) 採用時において40歳以下の者が望ましい
- 6 採用予定年月日 平成19年4月1日
- 7 提出書類 (1) 履歴書(原則として市販のものに写真貼付)  
(2) 研究業績調書(別紙様式1による)  
(3) 著書及び論文(別刷・コピー可)  
(4) 学会活動及び社会的活動(別紙様式2による)  
(5) 本学に採用された場合の教育と研究の抱負(環境論・環境教育についての記述を含めること)(3000字程度)  
(6) 外部資金の獲得がある場合は、その内容(様式自由)  
(7) 推薦書(本学部長宛、厳封)
- 8 応募締め切り日 平成18年12月15日(金)必着
- 9 提出先 〒760-8522 高松市幸町1番1号  
香川大学教育学部長 宛  
なお、封筒に「人間環境教育教員応募書類在中」と朱書し、書留など受領の確認できる郵便または宅配便で送付のこと
- 10 選考方法 第1次選考は書類選考、第2次選考は面接を行う。  
(なお、面接は第1次選考により選考された者とし、面接にかかる旅費等は自己負担とする)
- 11 問い合わせ先 香川大学教育学部 人間環境教育講座 上杉正幸  
電話 087-832-1567(上杉研究室)  
E-mail uesugi@ed.kagawa-u.ac.jp

## 「研究業績調書」等の記載要領

・研究業績は次の1、2、3、4、5、6に分け、現在から過去にさかのぼって、公表年次順に記載する（ワープロ原稿を原則とする）。公表予定の業績については、学術著書については初校が終了しているもの、原著論文については受理されているものは含め、投稿中・査読中のものは除く。

- 1：著書（共著の場合は、表紙等に氏名が連ねているものに限る。それ以外のものは、学術論文（学会誌等）として扱う。）
- 2：学術論文（学会誌、学術雑誌等、原則として掲載のための審査を経たもの）  
修士論文、博士論文はこのカテゴリーに含む。
- 3：学術論文（大学紀要、市販雑誌等）
- 4：実技（国際的、全国的レベルの演奏会、展覧会、競技会等での発表又は参加及びその成果）
- 5：実技（演奏会、展覧会、発表会、競技会等での発表又は参加及びその成果）
- 6：その他（事典等の項目執筆、教科書・テキスト、調査報告書、訳書、解説・紹介等、学会・シンポジウム等における基調講演、学会等における口頭発表等）

・発表年月は、西暦で表記する。

共著については、備考欄に主な共著者名と共著者の人数を記載する。

「発行所又は発表機関名」だけではその性格が明確でないと思われるものについては備考欄に注釈を記入する（記載にあたっては別紙様式1を参照のこと）。

・「学会活動、社会的活動及び学内運営における活動」は、別紙2の様式で記入する。活動期間は、西暦で記入する。

（備考）

- （1）「研究業績調書」に記載した著書又は学術論文等については、実物又は複写を提出する。その際、提出物に の区分番号1、2、3又は6と区分内の「調書」記載の順番を表紙右肩に記入する。（例 2 - 10）
- （2）この記載要領は、新規採用者にも準用する。その際、「学会活動、社会的活動及び学内運営における活動」は「学会活動及び社会的活動」とする。

## 研究業績調書（記載例）

氏名（ ）

区分	題 目	単著 共著 の別	発 行 ( 発表 )	発行所又は発表雑誌名 等発表機関名, ページ	備 考
1		単著	2004年3月	書店	2003年度文部科学省研究成果公開促進費による出版
		共著	1999年3月	書院 頁～ 頁	共著者 A・B・C 他 名
		単著	1999年12月	出版	
		共著	1976年10月	社 頁～ 頁	共著者 C・B・A
2		単著	2003年7月	東方学第 50号 頁～ 頁 東方学会	
		共著	2001年5月	学会誌第 号 頁～ 頁 学会	共著者 B・A・C 他 名
		単著	1996年3月	学会誌第 号 頁～ 頁 学会	
3		共著	2003年3月	大学研究報告第 35号 頁～ 頁	共著者 B・C・A
		単著	2002年3月	大学国語国文学研究 第 45号 頁～ 頁	
		単著	1989年6月	大学 学部 研究紀要第 号	
		共著	1988年3月	香川 学会誌第 号 頁～ 頁 香川 学会	共著者 A・C・B
4	国民体育大会陸上競技 100 m優勝		1986年10月	国体	タイム 10 秒 13
	( 作品名 )		1985年10月	主催 会場	入賞, 個展(企画等), 入賞(賞名)招待, 委嘱等を記載すること。
	日本陸上競技選手権大会 10,000 m 3位入賞		1977年6月	日本陸上競技協会主催	タイム 28 分 40 秒 3
5			2003年11月	第 回 定期演奏会 文化センター主催	

